

# 熱帯気象研究会 2013 in 沖縄

開催日時: 2013年8月22日(木)~23日(金)  
 開催場所: 琉球大学 千原キャンパス  
 理系複合棟102号室  
 代表者: 理学部 物質地球科学科 地学系  
 山田 広幸 (yamada@sci.u-ryukyu.ac.jp, 098-895-

## プログラム

### 8月22日(木)

	13:00 ~ 13:10	(開会)	
Session 1	13:10 ~ 13:45	横井 覚 (海洋研究開発機構)	JRA-55再解析を用いた熱帯季節内変動の水収支解析
	13:45 ~ 14:20	釜江 陽一 (国立環境研究所)	異なる外部強制に対する熱帯対流圏および下層雲の応答
	14:20 ~ 14:55	野田 暁 (海洋研究開発機構)	全球雲解像モデルによる熱帯域の雲サイズとその温暖化応答
	14:55 ~ 15:10	(休憩)	
Session 2	15:10 ~ 15:45	金丸 佳矢 (名古屋大学)	熱帯インド洋におけるMJO対流の発生と海面水温の関係について
	15:45 ~ 16:20	林 未知也 (東京大学)	西風イベントがENSO位相遷移に与える影響: 異なる時間スケール間での大気海洋相互作用
	16:20 ~ 16:30	(休憩)	
Session 3	16:30 ~ 17:05	増永 浩彦 (名古屋大学)	湿潤対流に伴う大規模力学場の衛星データ解析
	17:05 ~ 17:40	佐藤正樹 (東京大学)	NICAM水惑星実験による熱帯対流システムの構造

懇親会(19:00~、那覇市内を予定)

### 8月23日(金)

Session 4	9:30 ~ 10:05	久保田 尚之 (海洋研究開発機構)	フィリピンでのモンスーンオンセット -PALAU2013初期結果-
	10:05 ~ 10:40	村田 文絵 (高知大学)	モンスーン季のベンガル湾北部でみられる渦状擾乱
	10:40 ~ 10:50	(休憩)	
Session 5	10:50 ~ 11:25	森 修一 (海洋研究開発機構)	ジャカルタにおける日周期降水の南北振動と赤道越えモンスーン北風サージ
	11:25 ~ 12:00	Saji Hameed (会津大学)	A new paradigm for ENSO-IOD interaction
	12:00 ~ 13:00	(昼食)	
Session 6	13:00 ~ 13:35	城岡 竜一 (海洋研究開発機構)	PALAU2013集中観測について
	13:35 ~ 14:10	那須野智江 (海洋研究開発機構)	全球非静力学モデルを用いた熱帯大規模擾乱に関する研究 -集中観測対象計算から見えてきたこと-
	14:10 ~ 14:20	(閉会)	